

令和7年11月9日執行

いちき串木野市議会議員選挙公報

いちき串木野市選挙管理委員会

(この選挙公報は、「公職選挙法第172条の2の規定」及び「いちき串木野市議会議員及びいちき串木野市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例」により、候補者から提出された原文のまま掲載したものであります。なお、掲載の順序は、くじによって決められたものです。)

女性の視点で まちづくりを

01 教育

だれひとり取り残さない教育を
応援します(いじめ・不登校)

02 福祉

すべての人の幸せを願って
取り組みます(子ども・高齢者・障がい者)

03 環境

市民生活と自然環境を守るために
努めます(防災・ペットの管理)

04 まちづくり

ゆるやかに繋がるコミュニティの創出を
めざします(居場所づくり・男女共同参画)



東
い
く
よ

あなたとともにまちづくり
市民の声が届く議会を目指して！
みなさまのお役に立たせてください

私は、永年にわたり皆様方の多大なお導きをいただきながら
数々の課題と精力的に取り組んでまいりました。
今回の立候補にあたり、皆様にお与え頂きました議員経験を生か
し市民の負託にこたえられる議会の構築と市民の声が届く
議会をめざして、努力してまいります。

● 農林水産業の振興と商工業の活性化
● 高齢者の支援対策と住環境の整備
● 子育て支援の充実と青少年活動の推進

以上のことを目標に、皆様方の声をお聞きしながらお年寄り
も若人も、共に手を取りたすけあい、楽しく暮らせるやさしい
まちづくりに力を尽くします。

市民の皆様のお役に立たせてください。
あなた様の清き一票と
ご支援を心からお願ひ申し上げます。

あしんや
やすらぎ
まちづくり

対話と実践

(略歴) 串木野市消防団本浦分団長 本浦地区公民館連絡協議会体育部長・補選議長
串木野市消防団1人長 串木野市体育館連絡協議会事務局長 串木野市議会議員
串木野市子ども教育推進協議会会長 串木野市O後援会長(代表) 三任



福
田
清
宏

いちき串木野市社会福祉協議会副委員長
長串木野市高等学
崎大学水産学部校中退業
長(80歳)

暮らしの知恵を 市政へ

- に ぎわう！
農林水産業・商工業の連携強化
- し あわせ長寿！
福祉と見守りの安心ネットワーク
- み らいへつなぐ！
子育て・定住と孫育て支援
- か つ力再生！
廃校活用と多世代交流拠点化

農業と子育ての経験を まちの力に



西
み
か

希望あふれる 未来めざして

市民の声をまっすぐ届けます

- ☆消費税減税 今すぐ
- ☆鹿児島県軍事基地化 許さない
- ☆女性が自分らしく生きられるまちを
- ☆誰もが個人の尊厳が守られるまちを
- ☆子育て世代・子ども・若者の声を届ける
- ☆住民合意のない洋上風力発電ストップ

【略歴】1994年東京都生まれ、栃木県育ち。31歳。群馬県高崎経済大学地域政策学部卒。美味しいいちき串木野市の焼酎と美しい自然や地元
のみなさんの暖かい人柄にひかれて、家族で移住。趣味：映画・音楽鑑賞、
読書。家族：夫と子ども。

あなたの声を届ける力
日本共産党の1議席



日本共産党
に
い
た
に
友
希

子育て中
二井谷
ゆき

あきらめない!!

懸命に生きている方々が
報われる社会を目指して！

- 税金の無駄遣いを無くし、日々の
生活で心配なく暮らせる世の中に。
- 学校給食の無償化を継続する。
- 貸し付けではなく
給付型奨学金を広く導入。
- 若者が帰ってきて住める故郷の
街づくりを最優先に進める。
- 買い物や毎日の食事に困る
お年寄りに手を差し伸べる。
- 原発をやめ再生可能エネルギーへ。

<プロフィール>
・鶴丸高校／中央大学卒
・全日空勤務／行政書士／中央不動産
・好きな映画 男はつらいよ／海峽



た
な
か
田
中
和
矢

かずや

みんなが帰ってきたくなるまちへ 安心の住まい

住宅支援で、移住・定住しやすいまちづくりを。

地域で働く

チャレンジショップや補助制度で新しい挑戦を応援。

人がつながる町づくり

子どもも高齢者も安心して集える居場所を。

ごあいさつ

いちき串木野で生まれ育ったからこそ見える、
「まちの魅力」と「これからの課題」があります。

世代をこえて支え合い、一人ひとりが自分らしく働き、
暮らせるまちづくりのために全力で取り組んでまいります。

皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

【プロフィール】

串木野小学校・串木野中学校 卒業

平成27年 神村学園高等部卒業

令和2年 京都外国語大学外国語学部英米語学科卒業

職業：英語学習指導者

座右の銘：「一燈照隅」



竹
中
ひ
かり

無所属
新人
28歳

経験と行動力で 未来へつなぐ

- ・人口減少対策や若者に向けた政策を充実
- ・楽しく、笑顔のあふれる地域づくりの推進
- ・企業誘致や中小企業の支援、農林水産業の振興
- ・防災・減災対策と消防の広域化の推進
- ・将来に負担をかけない行財政運営
- ・魅力ある頼れる議会への環境づくり

プロフィール
昭和39年生 市来中卒 鹿児島工業高校卒
市来商工会副会長 地域安全モニター班長 市来保育園理事
宅地建物取引士 防災士(県内外で災害ボランティア活動)

皆さまの清き一票を はまだひさし をお願いいたします



は
ま
だ
ひ
さ
し

60歳

今こそ世代交代のとき!! 守る!

市民の命・健康・財産を

◎洋上風力発電に反対!! 景観を汚し、環境を破壊し、
低周波による健康被害がもたらされる。市民にとって
「百害あって一利なし」の洋上風力発電はいらない!

◎「外国人に選ばれるまちづくり」の廃止
市民ファースト!

◎いちき串木野市の一次産業を守り食料自給率を上げる!
市内で作った「安心・安全な食べ物」を市民が食べて、
市民の健康な体作りを目指す!

◎物価高により生活が苦しい現状を少しでも
助けるため「市民税の減税」を行う!!

◎議員報酬の削減!

昭和52年4月1日生 上名(重) 出身、曙町在住
平成元年 串木野小学校卒業、平成4年 串木野中学校 卒業、
平成7年 れいめい高校文理科 卒業、平成13年 九州大学理
学部生物学科 卒業、平成16年串木野市役所入庁
令和7年3月 いちき串木野市役所 早期退職
趣味：実家の畑の一面で野菜作り(菌ちゃん農法)



お
く
よ
し
拓
郎

たくろう

無所属・48歳

祖に寄り添い 親に選ばれ 子に喜ばれ 孫に誇れる まちづくり!!

夢を描ける
「教育への投資」

○子育て世代だからこそ取り組める子育て支援
○多様化する社会に適した学校教育環境づくり
○インターナショナルスクールの誘致

希望あふれる
「地域経済の活性化」

○観光・スポーツ・音楽等を活かした地域振興
○ODXやGXの推進による極小地域づくり
○港・鉄道・高速道路を活かした地域経済の発展

選ばれ続ける
「安心で魅力ある住処」

○医療体制と高齢者福祉の充実
○防災・減災対策による災害に強いまちづくり
○「お出会え」まち構想

持続的な
「公共機能の追求」

○新たな財政確保と新たな施策の発展
○行内横断的連携と産学官民連携の取組み
拡充

市民が
「幸せを実感できる未来」

○自助・共助・公助・共生協働なまちづくり
○多様性や個性を活かし、前向きに活躍でき
る地域づくり

まちづくりは
「愛郷心と挑戦」

○市民の声を聴き、前向きにひたむきに行動
します。
○皆様と共に明るく豊かなまちづくりに挑
戦しましょう。



西
田
の
り
と
も

無所属・二期
50歳

令和7年11月9日執行

いちき串木野市議会議員選挙公報

いちき串木野市選挙管理委員会

(この選挙公報は、「公職選挙法第172条の2の規定」及び「いちき串木野市議会議員及びいちき串木野市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例」により、候補者から提出された原文のまま掲載したものであります。なお、掲載の順序は、くじによって決められたものです。)

きばっど!

- ◎ 子育て・教育環境の整備
- ◎ 高齢者・障害者の支援の充実
- ◎ 郷土芸能を活かした青少年育成
- ◎ 若者が定住できる住環境支援
- ◎ 薩摩藩英国留学生記念館を活かした観光ネットワークの充実

元気とやる気でまっさきに行動



まつさき幹夫 (65歳)

◆ 川内商工高校(昭和五十四年卒)
◆ 現いちき串木野市議会議員(三期)

■これまでの主な実績

書かない窓口導入	ワクチン予防
免許証やマイナンバーカードで必要書類を簡素化	子宮頸がんや 帯状ぼうしん ワクチンの助成を進めました

子育て
・新生児の聴覚検査、3歳児健診で目の屈折検査機器の導入で異常を早期発見
・小中学校トイレの洋式化を推進

目指します!

- ・住み続けたい いちき串木野市へ
- ・もっと安心・安全な いちき串木野市へ
- 公明党は進めます
- ・政府系ファンドを創設し、政策を実現するための「財源をつくります」
- ・予防医療で健康寿命を伸ばします



江口よしこ



Instagram
公明党

答えは現場にある

市民と地域に寄りそう市政

☆よしどめ 良三〜5つの決意〜

- ◎ 子育て支援、生活困窮者などの暮らしを守る
- ◎ 通院や買い物「難民」をなくし、高齢者などに安心な
- ◎ 地域循環型経済で地域を元気に
地消・地産を推進・「地元産愛用運動」を
- ◎ 防災・減災で災害に強い安心のまち
- ◎ 脱原発、共生・協働の笑顔あふれるまちづくり

将来を見通せない不安な格差社会
生活の場、地域の現状から
暮らしと地域を取り戻すため

全力投球

プロフィール
◆ 1950 (昭和25) 年9月錦州で生まれる。◆ 生福小・生冠中・串木野高校卒。
◆ 有九州造船所(現寿工業)下請工で勤務。
◆ 鹿児島県庁職員労働組合本部職員として39年間地方自治を経験。
◆ 27歳で「串木野市 勤労者共済会」を設立。以来40年地域で共済互助のボランティア活動を行う。◆ 2011年にNPO法人中井原実業園を設立。「生きがい農業事業」に従事。◆ 2017年10月いちき串木野市議初当選。(現在2期目)



よしどめ 良三

社会民主党公認

りょうぞう



たけのうち 勉 (66歳)

現いちき串木野市議会議員

地域の即戦力

みなさまと行政のパイプ役として全力投球してまいります

- 行政と市民をつなぐ架け橋に
38年の行政マンとして培ってきた経験を生かして、現場第一で対応します
- 空き家対策と環境美化を推進
空き家・空地対策、道路公園等の環境美化に努めます
- 誰もが住み続けたいまちづくり
少子高齢化の今だからこそ、誰もが住み続けたいと思える街づくりに努めます
- 地場産業のブランド力強化
既存ブランドを守るため、後継者を育成し、その価値の維持向上に努めます。



福山 しゅうじろう

本市の最大の課題は、人口増対策と財政再建である。
本市の市債(借金)は 165 億円である。
全てのものを切り詰めて返済していかなければなりません。
市の人口の3分の1近くが非課税世帯であるので、元気な市民が頑張って納税をしていかなければなりません。
今後は議員数も大幅に減らす必要がございます。
小中学校においても不登校生がたくさんおりますので教育費の予算を大幅に増やす必要がございます。
議員の政務調査費も廃止するべきだと思っております。
わたくしは9期議員をしておりますが1回も受け取ったことはありません。
子育ての予算などを大幅にとり、子育てしやすい社会をつくるべきだと思っております。
人口増対策も、IターンUターン者の予算も増やすべきだと思っております



原口 まさとし

投票日 11月9日

午前7時～午後6時

この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。
投票用紙には、候補者一人の氏名だけをはっきり書きましょう。



無所属 脱原発
高木 しょうじ (74歳)
イラストレーター

安心して楽しく暮らせる地域に

- 出て行かない使用済み核燃料
乾式貯蔵施設 反対
- 老朽川内原発は早く廃炉に
- 有機農業と学校給食に
有機食材使用、拡大を
- プリマハム跡地活用
図書館と映画館 検討を
- いちき串木野市は、原発より洋上風力
岸から5キロ以上遠い「浮体式」も検討を

●市議会は2017年、左記の意見書を知事へ提出。
「原発40年運転期間を守るとともに再生可能エネルギーの導入加速を求める意見書」1、原発の運転期間は原則40年を守ること。
2、再生可能エネルギーの導入加速化と普及促進を積極的に取り組み、技術開発を進めること。